

地域連携と情報発信の拠点へ 「世田谷区立保健医療福祉総合プラザ」受託運営開始 2020年4月1日（水）～ 東京都世田谷区「うめとぴあ」内

総合サービス企業 シダックスグループの事業子会社で、公共施設の運営や学校給食、自治体業務などを行うシダックス大新東ヒューマンサービス株式会社(代表取締役社長:関口 昌太郎/以下:SDH)は、2020年4月1日(水)より指定管理者として、東京都世田谷区にオープンする複合施設「世田谷区立保健医療福祉総合プラザ」の管理運営を開始いたします。



世田谷区立保健医療福祉総合プラザ 外観



ふれあいカフェ うめとぴあ



介護食(やわらか食)メニュー※イメージ

世田谷区立保健医療福祉総合プラザは、“区民が住みなれた地域で安心して暮らし続けることのできる地域社会の実現”を目的に、総合的な保健・医療・福祉の拠点「うめとぴあ」内にオープンする複合施設です。地下1階～地上5階建の建物のうち、地下1階から地上3階の総合プラザ内には、保健センターや初期救急診療所、休日夜間薬局、貸出会議室、カフェなどを備えています。

SDHは当施設において、総合受付やカフェ運営、清掃・警備などの施設管理業務にとどまらず、施設内事業者や地域団体との各種イベントの企画・調整、広報紙やデジタルサイネージによる情報発信など、地域連携と情報発信の拠点として運営を行います。また1階の「ふれあいカフェ うめとぴあ」では、障がい者を雇用し、責任者がサポートする運営体制のもと、高齢者・障がいのある方もご利用しやすいよう、ドリンク、軽食に加え、介護食(やわらか食)メニューの提供や、持ち運びしやすく、軽くて割れないメラミン食器を導入。認知症の方やそのご家族の方にも気軽に立ち寄っていただける「認知症カフェ」の開催も企画いたします。

SDHは「世田谷区立老人保養ホーム ふじみ荘」や「世田谷区立障害者保養ホーム ひまわり荘」など、全国30カ所以上の地方自治体・民間の福祉施設の受託運営で培ったノウハウを活かし、当施設を地域の皆様の新たな交流の場、情報発信・受信の場とするべく、世田谷区や地域団体と連携した施設運営に取り組んでまいります。

【世田谷区立保健医療福祉総合プラザ 詳細】

- <正式名称> 世田谷区立保健医療福祉総合プラザ
- <住所> 東京都世田谷区松原六丁目37番10号(「うめとぴあ」内)
- <指定管理者> シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社
- <受託運営期間> 2020年4月1日(水)～2025年3月31日(月)
- <ホームページ> <https://www.setagaya-sougouplaza.jp/>